

自然観察 NOW

野幌森林公園自然情報

平成 26 年度 NO.1

平成 26 年 4 月 24 日発行

北海道ボランティア・レンジャー協議会

森の中を歩く

マダニに注意

雪が解け森の中には可憐な花が咲き始め、木々の新芽もではじめました。森の中の小さな虫たちも一斉に活動を始めますが、その中には人間にとて迷惑この上ない虫もいます。その中の一つに、春と共に一斉に活動を始める「マダニ」がいます。今年に入ってウィルスを持ったマダニが北海道でも生息することが調査でわかりました。マダニを過剰に恐れることはできませんが、十分に注意しましょう。

★マダニの仲間

マダニは日本に 47 種が生息していますが、人間から吸血する種はヤマトマダニとシュルツェマダニの 2 種といわれています。これらのマダニは成長段階や個体差、吸血前後でサイズは異なりますが、オスで 3.2 mm、メスで 2.3 mm ぐらいです。マダニの多くは北海道では春から秋(4 月～10 月)にかけて活動が活発になります。

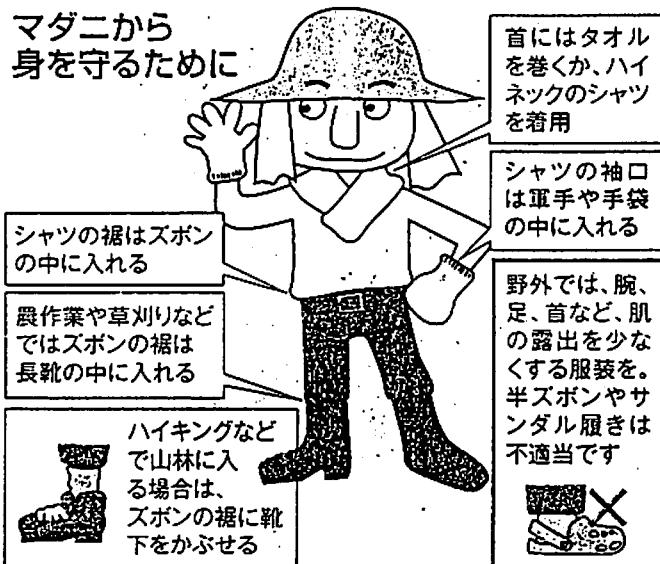
★マダニの生態

マダニは葉の表裏や小枝で吸血する動物を待ち構えています。また、ハーラー器官とよばれる感覚器官を持っていて、動物から発せられる二酸化炭素の匂いや体温・体臭などに反応して獲物にとりつきます。マダニは幼ダニ、若ダニ、成ダニの各ステージで 1 回ずつ生涯で 3 回吸血します。

★マダニによる病気

マダニにかまれて発症する SFTS(重症熱性血小板減少症候群)が話題になり北海道でもこのウィルスを持つマダニが発見されました。治療法は確立されていなく死亡例もありますが、あまり深刻になることもありません。野や森での活動後はマダニが体に付いていないかチェックすることが必要です

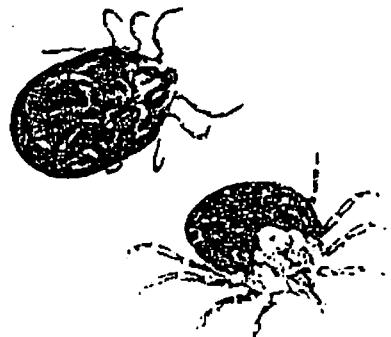
マダニから身を守るために



このほかにも…

- ↑上着や作業着は家中に持ち込まないように
- ↑屋外活動後は、シャワーや入浴でマダニがついていないかチェック
- ↑ガムテープを使って服についたマダニを取り除くのも効果的

(図は 4 月 14 日 道新掲載を引用)



KANA S. Illustrations
衛生昆虫写真館 Photos

★マダニにかまれたら

吸血中のマダニを無理に引き抜くと悪化することがあります。皮膚科で速やかに除去や消毒をしてもらいましょう。

漢字から学ぶ春の野草

フクジュソウ、エゾエンゴサク、ミズバショウなど春の森を彩る野草が咲きだします。かな文字で書かれた和名よりも漢字で表された和名をみると、漢字の意味から、いろいろ野草のイメージが膨らんできます。春の野草の幾つかを漢字名から想像してみました。

●水芭蕉(ミズバショウ)

花が終わると長楕円形の葉が伸び出し大きいもので1メートルを超えるものもあり、中国産のバショウ科の植物をおもわせることから名付けられました。

●坐禪草(ザゼンソウ)

達磨草ともいわれ、達磨和尚が坐禪を組んでいる姿からきています。ザゼンソウの仲間は3種あり北海道にはザゼンソウ、ヒメザゼンソウの2種が自生しています。

●秋田蕗(アキタブキ)

蕗は路ばたのいたるところに生えるとの意味があります。江戸時代の秋田藩主が江戸で傘がわりになると秋田の蕗を自慢したところ信じてもらえず、秋田から巨大な蕗を持ちこみ、納得してもらい名誉を回復したといいます。

●福寿草(フクジュソウ)

元日草、朔日草(ツイタチソウ)の別名を持ち、福寿草という名も新春を祝う意味があります。日本には、フクジュソウ、キタミフクジュソウ、ミチノクフクジュソウの3種があります。

●蝦夷延胡策(エゾエンゴサク)

地下に1~2cmの塊茎があり、これを乾燥したものが、生薬「延胡策」と呼ばれ漢方薬になります。淨血、鎮痛、鎮痉薬になります。

●延齡草(エンレイソウ)

名の由来は年齢を延ばす「延齡」との説があります。根茎は中国では延齡草根と呼ばれ古くから胃腸薬や催吐剤などの薬草とされますが、サポニンという有毒成分を含む有毒植物です。別名ヤマソバとかアメフリボタンともいいます。

●蝦夷立金花(エゾノリュウキンカ)

リュウキンカとは茎が直立して金色の花が咲くところからきています。雪解けの水が流れる沢沿いやたまり水の縁に咲くはなやかな黄色は春を感じる草花です。黄色の花弁に見える部分は花弁状のがく片です。キンポウゲ科の植物です。

5月の観察会予定

■春のありがとう観察会 5月11日(日) 10:00~14:30 ふれあい交流館集合 昼食軍手持参

恒例のゴミを拾いながらの観察会です。ここ数年公園利用者のマナー向上でゴミはほとんどありませんが、野幌森林公園の清掃ボランティア活動を兼ねた活動です。

■芸術の森観察会 5月18日(日) 10:00~12:00 芸術の森入口バス停留所前集合

芸術の森周辺や真駒内川沿いを歩く観察会です。観察会終了後は各自で芸術の森散策も楽しめます。

■三角山登山観察会 5月25日(日) 10:00~14:00 緑花会館登山口集合 昼食飲料水持参

三角山頂上から大倉山までいきます。例年シラネアオイ、ギンリョウソウ、スミレサイシン、オドリコソウ等々が観察できます。三角山頂上からの眺望もステキです。